

■ 関西大・法政大・明治大連携によるウィズコロナ学生支援企画 ■
2年次生向けキャリア形成支援プログラム「CONNECT」
～ キャリアプランを主体的に選択する力を育成。仲間づくりの場も提供 ～

関西大学・法政大学・明治大学（以下、3大学^(※1)）ではこのたび、ウィズコロナの学生支援企画として、2年次生向けのキャリア形成支援プログラム「CONNECT」を実施します。同プログラムでは、就活の先にある“働く”や他大学生の“価値観”に触れ、卒業後のキャリアプランを主体的に選択する力を養います。

本件の
ポイント

- ・関西、法政、明治の3大学連携による2年次生向けキャリア形成支援プログラム
- ・就活の先にある“働く”と他大学生の“価値観”に触れ、大学生活の過ごし方を考える
- ・コロナ禍で大学生活や働くことに悩みを抱える学生に、貴重な出会いや繋がり、気付きの場を提供

■ VUCAの時代に問われる2つの力

近年の就活において、3年次夏からのインターンシップへの関心が高まるなか、内々定獲得に至るまでの活動は事実上、長期化しています。また、コロナ禍の影響で、学生は入学前のイメージとのギャップや将来への不安を抱えながら大学生活を送っている現状があります。そこで、こうした状況を共通の課題と捉え、連携協定を結ぶ3大学が協働し、2年次生向けのキャリア形成支援プログラムを開発しました。

VUCAの時代と言われる今日、次世代を担う学生に一層求められるのは、「自らキャリアを形成する力」と「社会で価値を生み出す力」。同プログラムで学んだことを授業やクラブ・サークル活動、アルバイト等の日常で実践することにより、3年次からの本格的な就活を自走できる状態にまで引き上げます。

■ 3大学に垣根なし！合同グループワークで、日常にない貴重な出会いや繋がり場の創出

同プログラムの目的は、就活の早期準備を促進することではありません。到達目標は、オンライン上のグループワークを通じて、3大学の学生が日常にはない貴重な出会いや繋がりを生み出す場とすること。大学間を越えた交流が新たな刺激を生み、働くことや就活についてのリアルに触れることで、自分の現在地や準備すべきことが把握できます。また、コロナ禍で思い描いていた大学生活が過ごせていないなか、同プログラムでの仲間づくりが大学生活の充実に繋がる効果も期待されます。

なお、グループワークや参加学生同士のコミュニケーションには、Original Point 株式会社^(※2)が提供する「ハタチのトビラ」^(※3)を活用します。

<プログラムのポイント>

- (1) 自己分析のHowを学ぶ
➢自己分析の方法論に触れつつ、グループでITツールを駆使して、大学生活や就活、働くことの軸を磨ける
- (2) 自分っぽい将来の選択肢を知る
➢興味のある職業体験動画を視聴することで、自分っぽい働き方をイメージすることができる
- (3) “就活”や“働く”のヒントを得る
➢就活や働くこととは何か。採用担当者のリアルな声を聞くことで、準備すべきことを具体化できる
- (4) 他大学の同世代と出会う
➢グループワークを基本とする講座のため、他大学・他学部生との新たな出会いや刺激が得られる

<2年次生向けキャリア形成支援プログラム「CONNECT」の概要>

【目的】 就活の先にある“働く”と他大学生の“価値観”に触れ、大学生活を見つめ直す

【受講人数】 1コマ300名まで（各大学100名ずつ） 【受講形態】 オンライン

【受講対象】 学部2年次生（特に以下に該当する学生）

- コロナ禍で大学生活に不安がある
- 将来やりたいことが漠然としている
- 大学生ならではの挑戦がしたい
- 就活や“働く”に向けて準備したい
- 自分の軸を発見したい
- 大学間を越えた友達の繋がりがほしい

【スケジュール】（各回 90 分 / 全 3 回）

- <Day1> 6月18日（土）13:30～15:00 [テーマ]“自分っぽい”を考える（自己分析のノウハウを知る）
／自己分析の方法論に触れ、IT ツールを活用して自分っぽい軸や働き方について考える
- <Day2> 7月9日（土）13:30～15:00 [テーマ]“就活”を考える
／企業の人事担当者からコロナ禍での就活のリアルを聞き、大学生活や就活について考える
- <Day3> 8月6日（土）13:30～15:00 [テーマ]“働く”を考える
／興味が“働く”にどう繋がるかを考え、残りの大学生活の過ごし方や目標を設定する

【受講により期待される効果】

- 日常の大学生活では繋がるのが難しい、3大学の学生間の絆形成
- 就職活動や働くことへの不安の解消

【協力企業】

- ロート製薬株式会社（Day2・ゲスト講師）
- コクヨ株式会社 ワークスタイル研究所（Day3・ゲスト講師）

【ご参考】




（※1）3大学の連携活動の実績

2017年9月に大学間連携協力協定を締結。以降、3大学共通のルーツであるフランス人法学者・ボアソナード博士にまつわる展示企画をはじめ、単位互換連携（国内留学制度）、SDGs 推進活動、学生交流、図書館の相互利用等々、連携の幅は年々広がりを見せている。

（※2）Original Point 株式会社 <https://originalpoint.co.jp/>

キャリア開発 3.0 を掲げ、大学と企業向けに、時代に合わせた人材育成と適切なキャリア選択を後押しする仕組みづくりを行う。大学向けには、大学の理念に合わせて、初年次キャリア教育プログラムをカスタマイズ提供している。また、アメリカで定着している職業訓練の手法「ジョブシャドウイング」の“国内初”動画配信を含む、大学生の早期キャリア観育成を目的としたサービス「ハタチのトビラ」を展開する。

（※3）「ハタチのトビラ」(<https://hatachinotobira.com/>) の3つの機能

Point1	Point2	Point3
自己理解の指針となる マイテーマ（自分の興味）を 入力・蓄積するワークシート機能	受講者同士の 学びのコミュニケーション を起こすシェア機能	社会の選択肢に触れ、 将来の方向性を具体化する 教育教材動画のリcommend機能
		
自分の興味の可視化、行動目標設定、 振り返りが可能です	自分のマイテーマを相手に送り 承認コメントをもらうことが可能です	自分の興味（マイテーマ）に 沿って情報がリcommendされます
© Original Point Inc. All rights reserved. 8		

※本件の取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

以上

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：寺崎、島田、木田

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp